

< 市長部局（教育委員会以外の行政委員会等を含む） >

総務企画部

No.	課・施設	重点目標	目標の達成度	目標達成に向けた手段 (具体的な取組み内容)	取組みの実施状況	備考 (実施状況についての補足やその他に取り組んだことなど)
1	総行 務政 課室	印刷用紙・コピー用紙の年間発注枚数を1%削減する。	A	適正な用紙の使用について関係各課に通知する。 印刷等について相談があった場合、適宜裏紙使用や2アップ印刷を推奨する。	A A	
	総人 務事 課室	時間外勤務を昨年度実績から13%削減する (人事室昨年度実績3,451時間)	C	計画的に業務を進め、毎月の時間外枠配分を達成する 一斉定時退庁日(ノー残業デー)の徹底 (やむを得ない場合、同一週内で振替えを行うことで100%達成を目標とする)	D C	定年引上げに関する業務など、令和3年度にはなかった業務により、令和4年度は毎月の時間外枠配分を達成することが難しい状況となりましたが、システムの導入や電子公印など、今後の時間外勤務削減につながる業務改善に努めました。
	総情 報 務推 進 課室	汎用電子申請システムの利用を促進し、照会業務に使用する用紙を削減する。	B	各所属に汎用電子申請システムの積極的な利用を呼びかける。 各所属に汎用電子申請システムのメリットの一つとしてペーパーレス化があることを周知し、効果的な用紙削減を促す。	B B	汎用電子申請システムのメリットについて、広く周知を図るため、職員向けの説明会を開催するとともに、簡易的なマニュアルを作成し、展開を行った。
2	企画 財政 課	照明の適切使用及び用紙使用料の削減	A	必要な場合を除き、照明の午前8時30分以降の点灯及び必要箇所のみ点灯、昼休み・退庁時の消灯を徹底する	A	
				ノー残業デーの実施を徹底する	B	
				可能な範囲で両面印刷、裏面利用を行い、用紙類の適切な分別廃棄を徹底する	A	
3	秘書 広報 課	照明の適正使用	A	必要な場合を除き、始業前、昼休憩及び退庁後は消灯する。	A	
				市長応接室及び副市長応接室は使用時のみ点灯する。	A	
4	契約 管財 課	ウォシュレットトイレの適正使用	A	節電機能がついているものは機能を利用して、使用していない時間は便座と温水ヒーターを「切」にする。	A	使用が少ない時間帯では、自動で停止する機能が付いており、適正に管理することができた。
		空調設備の適正使用		空調設備は、夏季28℃、冬季19℃を基準とし適正に使用する。	B	定期的に庁舎内の温度を確認し、適正な温度になるように管理は行ったものの、場所によって温度のばらつきが出てしまうため、継続的な基準温度での管理ができていなかった。
		照明器具の更新		市庁舎においてLED照明に更新するための方針を策定する。	A	市庁舎等の各公共施設の照明のLED化に係る基本方針及び市庁舎等の照明のLED化に係る実施手法を策定した。
		公用車の更新		公用車を更新する場合は、低燃費かつ低排出ガス認定車を積極的に導入するものとする。	A	今年度導入した車両は全て低燃費かつ低排出ガス認定車を採用した。

No.	課・施設	重点目標	目標の達成度	目標達成に向けた手段 (具体的な取組み内容)	取組みの実施状況	備考 (実施状況についての補足やその他に取り組んだことなど)
5	課 税 課	照明の適切使用	B	業務に支障のない範囲で昼休み一斉消灯を行う。	B	時間外勤務時の廊下の消灯について、実施がされていないことがあった。
				時間外勤務時は必要箇所のみ点灯し、特に廊下の消灯に心掛ける。	B	
				勤務終了後の早期退庁を奨励する。	B	
		グリーン購入及び環境配慮契約の推進	A	チューブファイル、フラットファイルを中心に、事務用品の再利用に努める。	A	納品物の電子化について、積極的に行うことが出来た。
				課税に関する各種納品物の電子化を推奨し、紙媒体の削減を行う。	A	
				用紙使用量の削減	A	
可能な範囲で両面印刷を行う。	A					
可能な範囲で裏紙を利用する。その際、個人情報には注意する。	B					
パソコンからのプリント時にはプレビュー画面の確認を心掛け、ミスプリントを防止する。	A					
6	収 税 課	照明の適正使用	A	昼休みは必要箇所のみ点灯する	A	
				窓口相談ブースの消灯管理	A	
				時間外勤務時は必要箇所のみ点灯する	A	

市民生活部

No.	課・施設	重点目標	目標の達成度	目標達成に向けた手段 (具体的な取組み内容)	取組みの実施状況	備考 (実施状況についての補足やその他に取り組んだことなど)
7	市 民 課	照明の適正利用	A	時間外勤務時には、必要な箇所だけ点灯する。	A	
				当日中に使用しない機器の電源は速やかに落とす。	A	
8	保 険 年 金 課	用紙使用量の削減	A	印刷プレビューで事前に確認してからプリントアウトする。 可能な限り、両面やNアップを活用する。	A	課として改めて紙の廃棄量削減を目標に設定したことで、課員の意識向上につながり、設定した手段以外でも、コピー機に排出した印刷物の持ち去りが減るなど、課全体で目標達成に取り組むことが出来た。
				個人情報が記載されている用紙を除き、片面が白紙のミスプリント等は、課内用印刷やメモ用紙として活用する。	A	
				オンラインで確認できる資料はプリントアウトしないよう心掛ける。	A	
9	ク リ ー ン 推 進 課	時間外勤務を昨年度より5%削減する (令和3年度合計時間)	A	ノー残業デーの実施を徹底する	A	令和4年度時間外勤務時間数:774時間 前年度比5.1%減少
				勤務終了後の早期退庁を奨励する	A	

No.	課・施設	重点目標	目標の達成度	目標達成に向けた手段 (具体的な取組み内容)	取組みの実施状況	備考 (実施状況についての補足やその他に取り組んだことなど)
10	環 境 課	時間外勤務の適正化	A	ノー残業デーの実施を徹底する。	A	その他、用紙の裏面印刷に取り組んだ。
				時間外勤務を要するときは、事前命令を順守する。	A	
				勤務時間終了後、時間外勤務命令を受けてないときは、ただちに退庁する。	A	
		電気機器の適正使用	A	始業時間前、昼休み、終業時間後は必要な箇所のみ点灯する。	A	12時から13時までの必要箇所以外の消灯を徹底した。
11	農 業 振 興 課	公用車の適切な運行	B	公用車を運転する際、急発進並びに急加速はせず、「eスタート」(最初の5秒間で時速20キロ程度に加速)の実践を心がける。	B	
12	商 工 振 興 課	照明の適正使用	B	時間外勤務時は、必要箇所のみ点灯する。	A	天気の良い日の消灯はあまり実施できなかったが、その他の取組みについては、概ね実施できた
				ノー残業デーの実施を徹底する。	A	
				天気の良い日は自然光を活用し、可能な範囲で消灯する。	C	
13	市 民 活 動 推 進 課	勤務終了後の早期退庁を奨励する	A	ノー残業デーの実施を徹底する	A	
14	安 全 対 策 課	照明の適正使用	B	12時から13時までは原則として消灯する	A	12時から13時までの消灯を徹底した。 通常的时间帯も必要のないときは窓際の照明を消灯した。
				時間外勤務時は必要箇所のみ点灯する	B	

健康福祉部

No.	課・施設	重点目標	目標の達成度	目標達成に向けた手段 (具体的な取組み内容)	取組みの実施状況	備考 (実施状況についての補足やその他に取り組んだことなど)
15	社会福祉課	電力使用量の削減 (令和3年度使用量 490,828 k Wh)	B	空調を夏期は28℃、冬期は19℃を目安に温度設定する。	B	令和4年度の電力使用量は517,345kWh(見込)であり、昨年度より削減することができなかった。 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種会場として6階大会議室を恒常的に使用しているため、電力使用量が増加したものと見込まれる。
				6階大会議室のLED照明を活用し、蛍光灯の電力使用量を削減する。	C	
				面談室や廊下等の照明は、必要な時に必要な箇所のみ点灯する。	B	
16	障がい福祉課	照明の適切仕様	A	人いない場所の消灯を徹底する	A	コピー機周辺など、常時人がいない場所の消灯を徹底することができた。
				勤務終了後の早期退庁を奨励する	A	
17	子ども支援課	時間外勤務を昨年度より5%削減する (令和3年度合計：1648時間)	D	ノ残業デーの実施に取り組む	C	放課後児童クラブで、新型コロナウイルスの感染者が確認されており、PCR検査の業務など、感染防止対策の業務が必要となったため、時間外勤務が増加したものの。
				時間外勤務の管理を徹底する	D	
18	中央児童センター	照明や空調の適正利用に努める	A	・電気点灯の適正利用(不必要な電灯をこまめに消灯する)	A	設定温度については、節電を職員に周知させるとともに事務所職員が定期的に確認するようにした。 施設内のすべての照明器具はLEDになっている。
				・照明器具の点検を適宜実施し、照明効率の維持に努める	A	
				・冷暖房の設定温度を適正に管理する。	A	
19	南児童センター	空調設備(冷暖房)を適正に使用する	A	フィルター清掃など定期的な点検を行う。	B	
				温度計を確認しながら、冷暖房の設定温度を適正に管理する。	A	
				扇風機やカーテンを使用したり、緑のカーテンを設置したりしながら、室温調整を行う。	A	
20	くぬぎ山児童センター	冷暖房を適正に使用する	A	遮光ネットと緑のカーテンを設置し、空調負担の低減に努める。	A	
				温度計を使用し、冷暖房の適切な温度調整を行う。	A	
				フィルター清掃など定期的な点検を行う。	A	
21	北中沢児童センター	冷暖房を適正に使用する	B	緑のカーテンを設置し、空調負担の低減に努める。	A	緑のカーテンを遊戯室窓側に設置し日陰を作り空調負担の低減に努めた。 感染症対策で定期的に換気を行う為、室温が一定にならず設定どおりには行かなかった。
				温度計を使用し室温を適正に管理する。	B	
				フィルター清掃などをこまめに行いエアコンの点検を定期的に行う。	A	

No.	課・施設	重点目標	目標の達成度	目標達成に向けた手段 (具体的な取組み内容)	取組みの実施状況	備考 (実施状況についての補足やその他に取り組んだことなど)
22	粟野児童センター	冷暖房を適正に使用する	B	冷暖房の設定温度を夏季は28℃、冬季は19℃を目安に設定する	B	緑のカーテンとしてゴーヤを植栽するとともに、ロールカーテンの利用及び遮熱シートの設置により保温遮熱に努めた。
				ロールカーテン、遮光シートを活用し、空調負荷の低減に努める	B	
				緑のカーテンを設置し、空調負荷の低減に努める	A	
23	こども発達センター	ガソリン使用料1%削減(月0.1L)	C	運転時急発進急ブレーキは行わない。	A	<ガソリン使用量>R3年度 75.5L R4年度 103.0L 施設支援等で庁用車を使って他施設に行くことが前年度より多かったので、ガソリン使用量が増えた。
				近い場所へ行く時は、車を使わず徒歩や自転車にする。	B	
				本庁等への用件はまとめて、行く回数を最小限にする。	B	
24	幼児保育課	電気の適正使用	A	時間外勤務時等職員が少ないときは、必要箇所のみ使用する。	A	
				退庁時、パソコン等OA機器の電源を忘れずに切る。	A	
25	道野辺保育園	節電に取り組む	B	使用していない部屋の消灯	B	
				エアコンフィルターのこまめな清掃	B	
				エアコンの設定温度調整	B	
26	南初富保育園	照明の適切使用	B	午睡中は玄関、廊下など消灯を徹底する。	B	
				戸外遊び中は室内は消灯を徹底する。	B	
				不必要な照明は消灯を心掛ける。	B	
27	粟野保育園	①照明の適切使用 ②用紙使用量の削減	B	人のいない場所の消灯を徹底する。	A	園児の入室後や昼寝中などこまめに消灯した。 FAX受信等に裏紙を再利用した。
				可能な範囲で両面印刷、裏面利用をおこなう。	B	
28	鎌ヶ谷保育園	照明や空調の適切な利用、省エネを意識した行動の徹底	B	トイレや部屋の照明は使用する時だけ点灯し、使用後の消灯を徹底する	A	
				フィルターや照明器具の清掃を定期的に行い、効率維持をする	B	
29	高齢者支援課	照明の適正使用	A	時間外勤務時は必要箇所のみ点灯する	A	
				照明スイッチに点灯範囲を明示し、必要な箇所のみ点灯する	A	

No.	課・施設	重点目標	目標の達成度	目標達成に向けた手段 (具体的な取組み内容)	取組みの実施状況	備考 (実施状況についての補足やその他に取り組んだことなど)
30	健康増進課	電気器等の適正使用	B	換気スイッチを適正に利用する。	A	
				勤務終了後の早期退庁を奨励する。	C	
				OA機器ディスプレイの明るさを省電力モードにする。	A	

都市建設部

No.	課・施設	重点目標	目標の達成度	目標達成に向けた手段 (具体的な取組み内容)	取組みの実施状況	備考 (実施状況についての補足やその他に取り組んだことなど)
31	都市計画課	照明の適正使用	A	時間外勤務時は必要箇所のみ点灯する	A	
				照明のスイッチ上部に照明箇所を明示する	A	
32	道路河川整備課	空調負荷の低減	A	ブラインドを活用し、空調負荷を低減する。	A	
33	道路河川管理課	電気使用量の低減	A	昼休みは一斉消灯を行う(業務に支障のない範囲に限る)	A	
		二酸化炭素排出低減		空調使用を最低限に留め、ブラインドや窓の開閉で室温調節を行う。	A	
34	建築住宅課	1. 照明の適正使用等の省エネ 2. 市営住宅共用部分(電灯・コンセント関係)で電気使用量を平成28年度に比べて2.0%削減する。(平成28年度使用量19,730kw)	A	1-1 業務に支障が出ない範囲で昼休みに一斉消灯を行う。	A	②目標を大きく上回る16.49%削減を達成することができた。
				1-2 時間外勤務時は、必要箇所のみ点灯する。	A	
				2. 各市営住宅の掲示板に階段灯の適切使用及び各戸の節水等を呼びかける啓発文書を掲示する。	A	
35	下水道課	照明の適正使用	A	昼休みは一斉消灯を行う(業務に支障のない範囲に限る)。	A	
				時間外勤務時は必要箇所のみ点灯する。	A	
36	公園緑地課	市制記念公園他都市公園における電気使用量を合計1%以上削減 (令和3年度使用料32,022 kwh)	A	照明器具の清掃を定期的に行う	D	市制記念公園管理棟入り口にある公園灯以外は高いため清掃はできなかった。 公園灯19基をLED照明に変更した。 その他、LED公園灯を4基増設した。
				都市公園の公園灯を3公園(3基)以上LED照明に更新する。	A	

行政委員会（教育委員会を除く）

No.	課・施設	重点目標	目標の達成度	目標達成に向けた手段 (具体的な取組み内容)	取組みの実施状況	備考 (実施状況についての補足やその他に取り組んだことなど)
37	会計課	照明の適正使用	A	昼休み時は必要箇所のみ点灯する	A	
				時間外勤務時及び休日出勤時の照明は必要最小限にする	A	
38	選挙管理委員会事務局	電力の適正使用	A	業務の支障がない範囲で昼休みに一斉消灯を行う。	A	
				時間外勤務時及び休日出勤時の照明を必要最小限の使用とする。	A	
				最終退庁者が、退庁時に所属部署内のOA機器の電源が落とされているか遺漏なく確認する。	A	
39	監査委員事務局	照明の適正使用	A	昼休み一斉消灯を行う(業務に支障のない場合に限る)	A	
				必要な箇所のみ点灯する	A	
				勤務終了後の早期退庁を奨励する	A	
	用紙使用量の削減	A	割付印刷、両面印刷を可能な範囲で行う	A		
			コピー機使用前後のリセットを徹底する	A		
			資料等は必要最小部数を印刷する	A		
40	農業委員会事務局	庁用車のガソリン使用量を昨年度より3%削減する。 (令和3年度ガソリン使用量348.36リットル)	A	効率的なルートで回るよう心掛ける。	A	
				用件が複数ある場合は、可能な限りまとめて外出するようにする。	A	
41	議会事務局	照明の適正使用	A	時間外勤務時の照明は、必要最低限にする。	A	左記、具体的取組み内容について、いずれも90%以上の達成率であった。
				使用していない部屋、議場、委員会室等は消灯する。	A	
				業務に支障のない範囲で昼休みに一斉消灯を行う。	A	

消防本部

No.	課・施設	重点目標	目標の達成度	目標達成に向けた手段 (具体的な取組み内容)	取組みの実施状況	備考 (実施状況についての補足やその他に取り組んだことなど)
42	消防総務課	照明や空調の適正利用に努める	A	勤務時間外は必要な場所のみ点灯する。	A	
				空調集中リモコンを活用して、本部庁舎全体の稼働状況を確認し、適切な使用を管理する。	A	
43	予防課	照明の適正利用	A	昼休みに事務室の半消灯を行う。	A	昼休みの半消灯や、照明効率の維持に努め、電気使用量を削減することができた。
				照明器具の清掃を定期的に行い、照明効率の維持に努める。	B	
				自動消灯機能のない照明が設置されている場所(更衣室等)について、使用後の消灯を徹底する。	A	
44	警防課	空調設備(冷暖房)の適正使用	B	冷暖房温度を適正に管理する。 (夏期は28℃以上、冬期は19度以下を基本とする)	B	毎月昨年度の電気使用量の実績を確認し、使用量を比較することで、課員全員の意識が向上し、年間を通して、目標達成に向けた手段を行い排出量削減に取り組むことができた。
				中間期は窓の開閉を積極的に行い空調設備の使用を控える。	B	
				定時後は空調を停止する。	C	
45	中央消防署	照明の適切使用	A	昼休みに一斉消灯を実施する。	A	
				22時以降は、必要な箇所のみ点灯する。	A	
				トイレや更衣室等の照明は使用する時だけ点灯し、使用後の消灯を徹底する。	A	
46	くぬぎ山消防署	照明、冷暖房を適正に使用し電気使用量3%減 (昨年度使用量36,087kwh)	A	昼休みに事務室の一斉消灯を行う。	A	新型コロナウイルス対策として庁舎内の換気を実施しつつも、空調の設定温度(冷房28℃、暖房22℃)を厳守した。 太陽光発電量は前年度より1465.42kwh(13%)減少、商用電力使用量は前年度より23290kwh(64%)し、削減目標の3%減を達成した。 ※8月及び11月に太陽光発電の不具合により、8月以降の発電量及び使用量が正確に測定できませんでした。
				ブラインドを活用し、空調負荷を低減する。	B	
				中間期は、自然光や外気を積極的に取り入れ、空調の使用を控える。	A	
47	鎌ヶ谷消防署	電気製品の適正利用	B	冷暖房の設定温度を夏季は28℃、冬季は20℃を目安に設定する。	B	感染症対策として喚起を実施していたため、冷暖房の設定温度を一時目標値に設定することができなかった。 また、未使用の家電製品の電源を切り忘れることがあった。
				洗濯物を乾かす場合には、外干しをして、乾燥機の使用を控える。	B	
				待機電力を減らすため、使用していない家電製品の主電源を切る。(プラグを抜く)	B	
	コピー用紙の削減	B	可能な範囲で両面印刷を行う。	B	一部で両面印刷の未実施が見受けられ、用紙の削減ができなかった。 なお、両面印刷時に集約印刷を実施し、用紙の削減を実施した。 ミスプリント時は訂正印で対応し、用紙の削減を実施した。	
			可能な範囲で裏紙を利用する。その際、個人情報には注意する。	B		
			パソコンからのプリント時にはプレビュー画面の確認を心掛け、ミスプリントを防止する。	B		

<教育委員会>

生涯学習部

No.	課・施設	重点目標	目標の達成度	目標達成に向けた手段 (具体的な取り組み内容)	取り組みの実施状況	備考 (実施状況についての補足やその他に取組んだことなど)
48	教育総務課	電気使用量削減	D	小中学校4校(鎌小・東小・南小・鎌中)の校舎及び体育館等の照明器具のLED化を図る。	D	計画の変更(R4年度リース方式により実施⇒R4年度設計、R5年度工事で施工)に伴い、実施時期が後ろ倒しとなったため。
49	学校教育課	用紙使用量の削減	A	用紙類を廃棄する際は、個人情報等を含まないものを除き、再利用に努める	A	
				コピー機利用前後のリセットを徹底し、ミスコピーの削減に努める	A	
				可能な範囲で両面印刷、割付印刷に努める	B	
50	学校給食センター	電力の適正使用	A	ノーマル残業デーの実施を徹底する	A	
				勤務終了後の早期退庁を奨励する	B	
				昼休みは可能な範囲で消灯する	A	
51	生涯学習推進課	電気使用量3%削減 (昨年度使用料121,671kWh)	B	冷暖房の設定温度を夏季は28℃、冬季は19℃を目安に設定し、必要箇所のみ稼働する。	A	令和4年4月から令和5年2月分までの電気使用量の実績117,644kWh 令和5年3月分を考慮すると昨年度比で増加した結果となるが、新型コロナウイルス感染症が昨年度に比べ収束傾向にあり施設の稼働率が上がったことによるものと思慮する。
				人のいない場所の消灯を徹底し、必要箇所のみ点灯する。	A	
				館内照明器具の交換時にLEDに変更する。	B	
52	図書館	①電気使用量の削減 ②水使用量の節減	B	①-1 冷暖房の温度設定を、夏季は28℃、冬季は19℃を目安に設定し、温度計により室内の温度管理を行うと共に、運転時間をできる限り短縮する。 ①-2 トイレ照明の点灯時間タイマーを使用状況に合わせて設定する。	B	
				②-1 日常的な節減を励行する。 ②-2 水道水圧を調査し節水を推進する ②-3 水漏れ点検を徹底する。	B	
53	東部学習センター	冷暖房及び照明を適正に使用する	A	冷暖房の設定温度を適切にし、利用のない部屋等の空調は、OFFにする。	A	
				天気の良い日は自然光を活用し、可能な範囲で消灯するとともに、利用のない部屋の照明は、消灯する。	A	
				メインとなる照明スイッチに必要な点灯箇所を明示し、不必要な点灯をしない。	A	
		電気使用量の削減 (H30.8月～H31.3月使用量 144,752kWh)	A	レインボーホールを除く各部屋の照明を、蛍光灯からLED照明に更新する。	A	

No.	課・施設	重点目標	目標の達成度	目標達成に向けた手段 (具体的な取組み内容)	取組みの実施状況	備考 (実施状況についての補足やその他に取り組んだことなど)
54	北部公民館	照明の適正利用と省エネ行動の推進	A	利用者のいない部屋と連絡通路は、消灯を徹底する。	A	照明のLED化については、市全体の計画の中で行うこととなったことから、改修は限定されるため、積極的に取り組むことができなかったものです。
				館内の照明器具を更新する時は、LED照明にする。	D	
				緑のカーテンを設置して、空調負荷の低減に努める。	A	
55	南部公民館	電気使用料削減	A	節電を周知する啓発ポスターを作成する。	B	引き続き電気の節約に努めていきます
				市民サービスが低下しない範囲で、こまめに消灯を行う。	A	
56	東初富公民館	冷暖房の適正使用	B	緑のカーテンを設置して空調負荷を低減する。	B	
				貸出中を除き、部屋のブラインドを活用して、温度の管理を行う。	B	
				サーキュレータ等で空調の効果を上げるよう工夫する。	B	
57	文化・スポーツ課	電気使用量の削減	B	ノー残業デーの実施を徹底する。	B	体育施設で照明の切れた、機械室1箇所のみLEDに交換をした。
				市民会館の節電を心掛ける。	B	
				体育施設の照明の切れたところから、都度LEDに交換してCO2の削減を図る。	B	
58	郷土資料館	冷暖房を適正に使用する	B	冷暖房の設定温度を、夏季は28度、冬は19度を目安に設定する	B	
				気候や部屋の使用状況を見て不要なエアコンの使用はしない。	A	
				エアコンの使用時間を短くする(一日中付けたままにしない)。	B	